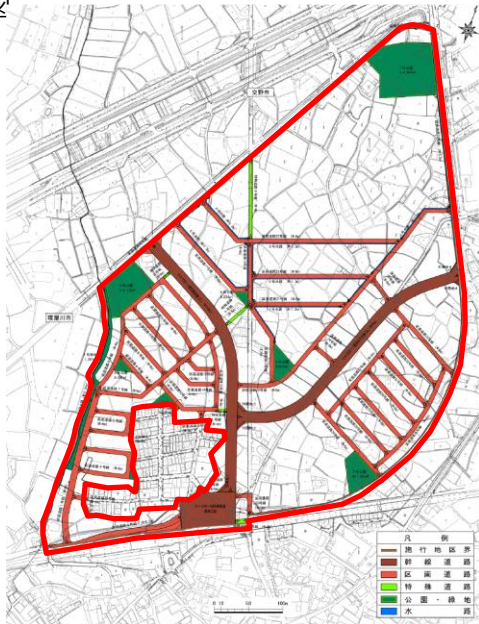


施行者：交野市星田駅北土地区画整理組合  
 施行面積：26.37ha  
 施行期間：平成30～令和5年度  
 総事業費：約10,334百万円  
 減歩率：39.20%（公共19.84%）  
 計画人口：約1,900人

都市計画決定：平成30年3月28日  
 事業計画認可：平成30年9月13日  
 仮換地指定：令和元年6月15日  
 換地処分：—  
 組合解散認可：—

本地区の北側に近接して第二京阪道路が通過しており、適正な土地利用誘導と駅前にふさわしい賑わいづくりが求められる地区である。また本地区は、交野市の都市計画マスタープランでは、田園・活かにぎわい創造ゾーンの一部として、営農環境に配慮した計画的な市街地形成を図る区域として計画されている。このようなことから、土地区画整理事業を実施し道路、公園、その他の公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図るとともに、交野の玄関口として新たな都市機能を備えた良好な市街地を形成することを目的とする。

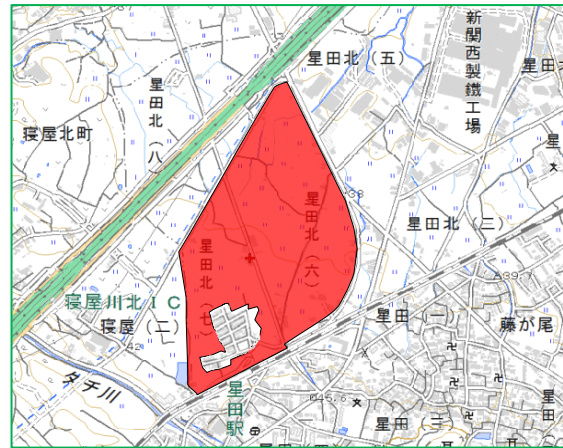
▼設計区



▼航空写真（施行前：平成24年）



▼位置図



▼土地利用内訳

	施行前		施行後	
	面積 (ha)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
公共用地	1.70	6.45	6.59	24.99
宅地	24.67	93.55	19.78	75.01
合計	26.37	100.00	26.37	100.00

▼航空写真（施行中：令和4年）

